

令和2年度当初予算 復活見積調書(部長)

子ども未来部

(金額:千円)

■一般会計

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果		
						一財	一財	一財	一財		一財	国庫支出金	県支出金	市債	その他		一般財源	国庫支出金	県支出金	市債	その他		一般財源	
1	子ども・若者政策課	児童健全育成事業費	防犯カメラ接続液晶モニター	児童育成クラブのびっ子に設置した防犯カメラに液晶モニターを追加することで、リアルタイムの防犯効果を高め、放課後の子どもたちに安心・安全な居場所を提供する。	業者と調整のうえ、調整につき次第早急に対応	2,002	2,002			2,002					2,002	0						0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。	
2	子ども・若者政策課	児童健全育成事業費	公設児童育成クラブの障害児加算について	保護者が就労等により、昼間家庭にいない児童を対象に、遊びと生活の場を与えて、健全な育成を図ります。	令和2年1月 指定管理にかかる基本協定締結 4月 指定管理にかかる年度協定締結 10月 指定管理料支払い(上期) 10月 指定管理料支払い(下期)	367,383	74,892	371,953	77,211	-24,124	-8,041	-8,041			-8,042	-24,124	-8,041	-8,041				-8,042	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
3	子ども・若者政策課	児童健全育成事業費	民設児童育成クラブの障害児加算と制度改正について	保護者が就労等により、昼間家庭にいない児童を対象に、遊びと生活の場を与えて、健全な育成を図ります。 運営補助金に係る制度を見直し、公設クラブと民設クラブにおける保護者負担のアンバランスの解消と、支援単位毎に整合性のとれた補助金制度といたします。	令和2年4月 補助金交付申請・交付決定・支払い(上期) 10月 補助金支払い(下期) 令和3年3月 補助金実績報告(令和2年度分)	168,115	56,039	129,993	43,331	33,721	11,240	11,240			11,241	4,850	1,616	1,616				1,618	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
4	子ども・若者政策課	児童健全育成事業費	児童育成クラブ入退会申請等窓口業務1名増員について	会計年度任用職員を1名増員し、児童育成クラブ入退会申請等窓口業務の従事者を今年度と同じ3名体制とすることで、過去から増加し続ける児童育成クラブの市民ニーズに対応するための最低限の体制が維持できます。	令和2年4月～令和3年3月 雇用	2,318	2,318	0	0	2,318	0	0			2,318	2,318						2,318	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
5	子ども家庭課	母子・父子福祉対策費	母子・父子自立支援員1名増員について	近年、相談内容が複雑化し、2名の支援員では対応が困難となりつつあり、時間外業務が大きく発生しています。 来年度からは、子どもの貧困対策に視点を置いた新たな連携体制を検討することになっており、母子父子自立支援員の担う他制度へのつなぎは、より一層重要な役割となります。また、新規事業として養育費確保推進事業を予算要求しており、事業の実施にあたっては、これまで以上に丁寧な説明が求められます。このことから支援員を1名増員することで、各支援員の業務量の軽減を図り、新たな事業にも対応できる相談体制を確保します。	2月 求人募集 3月 採用面接、雇用決裁 4月 雇用開始	9,582	9,582	6,524	6,524	3,082	0	0	0	0	3,082	0	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
6	子ども家庭課	母子・父子福祉対策費	養育費確保推進事業	養育費は、子どもを監護・教育するために必要な費用ですが、平成28年度全国ひとり親世帯等調査(厚生労働省)によると、養育費を受け取っていない母子家庭が7割を超える状況にあります。 養育費の立替保証料を補助することで、本来受け取るべき養育費の不払いに対応し、また、離婚を考える家庭に対しては、養育費の取り決めの意識づけの啓発となります。さらに、養育費受取額の8割を児童扶養手当額の算定時に収入として含むことから、養育費の確保により、児童扶養手当の給付額の減額にもつながります。	7月 交付要綱制定 8月 広報周知 10月 申請受付開始、審査、交付決定	560	560	0	0	560	0	0	0	0	560	0	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。

令和2年度当初予算 復活見積調書(部長)

子ども未来部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果	
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
7	子ども家庭課	母子・父子福祉対策費	子どもの居場所づくり事業	貧困の連鎖を防止する観点から、ひとり親家庭、生活保護世帯、生活困窮世帯、不登校および登校が困難な中学生を対象に、家庭や学校とは異なる「第3の居場所」を設置し、大人と子どもの関係のもと、基本的な生活習慣の習得支援、学習習慣の定着を目指す学習支援、食事の提供を行うことで、子どもの自己肯定感を高めるとともに、生活の向上を図ります。	2月 受託事業者間の意見交換 4月 委託契約、事業開始、チラシ作成、対象者向け案内、随時参加者受入れ 5月 各中学校へ居場所の周知 8月 参加案内強化 10月 受託事業者間の意見交換	4,507	2,164	2,411	695	2,154	162	469	0	0	1,523	2,154	162	469	0	0	1,523	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
8	家庭児童相談室	家庭児童相談室運営費	会計年度職員(一般事務)雇用にかかる経費	職員(事務、専門職)が、虐待対応と並行して行っていた事務を会計年度職員が担うことで、職員が要対協調整機関としての業務や虐待対応、子ども家庭総合支援拠点の設置に向けた業務に専念することができ、業務の円滑化が図れます。	・3月 雇用募集、面接 ・4月 雇用	2,064	2,064	0	0	2,064	0	0	0	0	2,064	2,064	0	0	0	0	2,064	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
9	家庭児童相談室	家庭児童相談室運営費	子育てオレンジメイト育成事業	さまざまな家庭(子ども、保護者)と接する保育・子育て支援に携わる職員や地域人材が、ペアレントトレーニングの知識やスキルを習得し活用することで、児童虐待や不適切な養育の早期発見と未然防止、家庭での子育て力の向上につなげます。	・7月 受講生募集 ・9月 基礎講座実施 ・11月 初級養成講座実施	441	147	0	0	441	147	147	0	0	147	440	147	147	0	0	146	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
10	子育て相談センター	乳幼児健診費	乳幼児健診費(乳幼児健診(スポット)新規保健師、新規一般事務(乳幼児健診))	保健師:乳幼児健診業務に保健師を増員することで乳幼児や保護者が効率的に乳幼児健診を受診できることで健診時間の短縮を図ります。また保護者が抱える育児不安、育児ストレス、養育環境等について丁寧な聞き取りや保健指導の充実が図られることで育児不安の軽減につながります。また、支援が必要方には、乳幼児健診後も切れ目のない支援につなげていくことができます。 事務:市民からの要望により乳幼児健診受付までの待ち時間の緩和のために、ネット予約システムを導入することで、健診の待ち時間の短縮を図ります。また、新生児聴覚検査の公費助成を行うことで、新生児期における先天性聴覚障害の早期発見・早期療育につながるよう経済的支援を行います。業務における事務量が増加するため、事務職を増員することで業務の円滑な遂行が図れます。	保健師: 10か月児、1歳6か月児、2歳6か月児、3歳6か月児健診を各36回、年間144回開催。各健診に従事します。 事務: ネット予約導入による通知や事前周知、予約名簿管理、問い合わせ対応等の事務 新生児聴覚検査の公費助成開始により、制度の周知や対象者通知、受診券の交付事務や問い合わせ対応等の事務	3,214	3,214	0	0	3,214	0	0	0	0	3,214	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。



令和2年度当初予算 復活見積調書(部長)

子ども未来部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 額				
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
17	幼児課	保育所・認定こども園運営費	保育業務支援システム	<p>●保育業務支援システムを導入し、出席簿など子どもの情報管理や延長保育料の引き落とし等システムで一括管理することにより保育者の業務負担軽減を進めます。【保育者の業務負担軽減】</p> <p>●タブレットによる登降園打刻を保護者が行うことにより送迎時の正確な時間管理が可能となり、預かり保育料金のミスもなく保育者の利便性も向上します。【保護者の利便性向上】</p> <p>●保育業務システムを導入し、預かり保育・延長保育料の利用保護者より口座振替を行い一括管理することで、幼児課収納管理担当の業務負担軽減を進めます。【幼児課収納管理担当負担軽減】</p>	<p>令和2年 4月 笠縫東こども園タブレット一台追加導入(予算配置済) 矢橋ふたばこども園システム導入、タブレット三台追加導入</p> <p>令和3年 4月 公立就学前教育・保育施設11施設導入(公立全13施設)</p>	7,847	4,679	0	0	7,341	0	0	0	3,960	3,381	7,341						3,960			3,381	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
18	幼児課	保育所・認定こども園運営費	看護師配置	<p>●保育所・認定こども園では、午前7時15分～午後7時までの11時間保育を提供しているが、現在は6時間(9時～4時)の看護師しか配置していないため、6時間の看護師の増員を行い、11時間保育を安全・安心な体制で提供することができます。</p> <p>●幼稚園型認定こども園では、午前8時から午後4時30分までの保育を提供しており、また、山田こども園では幼保連携型認定こども園と同様に午前7時15分～午後7時までの11時間保育を提供しています。現在は6時間(9時～4時)の看護師しか配置していないため、山田こども園には6時間の看護師の増員を行い、他の幼稚園型認定こども園は各園3時間の看護師を増員することで、保育中の安全・安心な体制を確保することができます。</p>	<p>●公立保育所・幼保連携型認定こども園(5園)に6時間看護師1名を増員します。</p> <p>●山田こども園に6時間の看護師を1名増員します。</p> <p>●幼稚園型認定こども園(3園・志津・老上・笠縫東)に3時間看護師1名を増員します。</p> <p>※玉川医療的ケアの看護師が配置されているため今回配置なし</p> <p>※常盤小規模園であるため今回は配置なし</p>	42,095	42,095	9,495	9,495	13,257	0	0	0	0	13,257	0									0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
19	幼児課	保育所・認定こども園運営費	調理補助(4時間)	<p>月2回以上の土曜日給食提供が実施できる人員体制を確保することで、調理員の働く環境を改善しながら、保育サービスの向上を図ることができます。</p>	<p>令和2年度は、公立すべての施設において最低月2回は土曜日の給食提供を実施します。</p> <p>土曜日の給食提供回数 5園×2回/月×1人で、総数で月10回分の出勤が必要であることから4時間の調理補助の配置を行います。</p> <p>矢橋ふたばこども園には、4時間調理補助がいないため、矢橋ふたばこども園に配置します。</p>	1,072	1,072	0	0	1,015	0	0	0	0	1,015	1,013								1,013	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
20	幼児課	幼稚園運営費	会計年度任用職員(人件費)			38,859	38,859	38,154	38,154	50,474	0	0	0	0	50,474	12,322							12,322	部長間調整により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。		

令和2年度当初予算 復活見積調書(部長)

子ども未来部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果		
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
21	幼児課	幼稚園運営費	幼児の運動遊びプログラムモデル事業費	<p>*幼児期において遊びを通して楽しみながら運動遊びを行うことは、基本的な身体能力の向上や運動習慣を形成する上で大変有効であると考えられることから、幼児期の発達の特徴に応じた様々な動きを楽しめるような遊び等を保育に積極的に取り入れ、これら運動遊びを通して、幼児自身が身体を動かすことが「楽しい!」「好きだ!」と感じ、充実感や達成感を味わう中で、一人ひとりの身体能力の向上や運動習慣の定着をめざしたいと考えます。そして、この取組はけがや事故の未然防止にもつながります。</p> <p>*小学校以降の円滑な接続の観点から、「幼児期からの運動好きな子どもの育成」は、小・中学校の児童生徒の体力・運動能力の向上や学びに向かう力の育成につながります。</p>	<p>幼児教育を専門としている大学教授との連携や、外部講師等を活用しながら、子どもの実態を把握した上で、様々な動きを楽しめる幼児の発達に即した運動遊びの実践を行い、効果の検証や実践事例集を作成します。</p> <p>【実施体制】 モデル園:玉川こども園・山田こども園 実践協力園:草津中央おひさまこども園・矢橋ふたばこども園</p>	2,828	2,828	0	0	2,387	0	0	0	0	2,387	0							0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
22	幼児施設課	保育振興事業費	看護師配置費(体調不良児対応型)	<p>児童が保育中に微熱を出すなど「体調不良」となった場合において、安心かつ安全な体制を確保することで、保育所等における緊急的な対応を図ることができます。また、保育所等に通所する児童に対して保健的な対応を図ることができます。</p>	<p>令和2年 4月 施設に制度の説明 令和2年 7月 運営補助金交付要綱の改正 令和2年10月 交付決定 令和3年 2月 変更交付決定 令和3年 4月以降 実績報告</p>	53,379	17,795	0	0	125,324	40,248	40,248			44,828	0							0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
23	幼児施設課	保育振興事業費	保育体制強化事業	<p>地域住民や子育て経験者などの地域の多様な人材を保育に係る周辺業務に活用し、保育士の負担を軽減することによって、保育の体制を強化し、保育士の就業継続および離職防止を図り、保育士が働きやすい職場環境を整備します。</p> <p>また、園外活動時の見守り等を業務に加え、保育所外等での活動において、子どもが集団で移動する際の安全確保を図ります。</p>	<p>令和3年2月 交付決定 令和3年4月以降 実績報告</p>	39,600	9,900	37,800	9,450	1,800		1,350			450	1,800		1,350				450	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
24	幼児施設課	幼稚園建設事業費	認定こども園整備工事(笠縫・矢倉)	<p>将来の就学前人口や地域需要の動向、多様な保育ニーズや保護者の就労状況等に対応できる新しい就学前施設を整備し、幼保一体化を推進します。</p>	<p>&lt;笠縫&gt; ・令和元年度 実施設計 ・令和2年度 増築および改修工事 起工:令和2年4月上旬 入札:令和2年5月中旬 契約:令和2年5月下旬 工期:令和2年5月下旬～令和3年2月下旬 &lt;矢倉&gt; ・令和2年度 実施設計、仮設園舎建設 ・令和3年度 増築および改修工事</p>	292,969	79,294	83,955	25,055	209,014	8,175		146,600		54,239	15,092	-5,470	508	0	0	20,054	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。		
<b>部合計</b>						1,186,971	425,868	684,773	211,737	574,390	86,106	79,949	146,600	3,960	257,775	15,092	-5,470	508	0	0	20,054			